

ICTを活用した国際関係学 / 平和学における 創造的学修の試み

～北東アジア(日中韓)の平和のためにプロジェクトを企画しよう～

Creative Learning

佐渡友 哲

平和学：ワークショップ

私たちは北東アジアの平和に貢献できるのか？

* 資料：J. ガルトゥング『日本人のための平和論』(pdf)を印刷し読んでおくこと。

- 日中、日韓の関係は：
「**政冷経熱**」から「**政冷経涼**」へ変容しているのか？
- 私たち若者にできる「平和への構想」を考えよう！

若者たちに何ができるのか

～日中韓の平和のためにプロジェクトを企画しよう～

プロジェクト設立企画書(案)

1. プロジェクト名
2. 設立目的と趣旨
3. 設立母体(誰が立ち上げ運営するのか)
4. 時期／期間／場所
5. 資金規模と資金源
6. 広報活動の方法／動員の客体

90分プログラム

① ガイダンス・解説 (20分)

日中韓の政治的・歴史的課題、最近の話題など

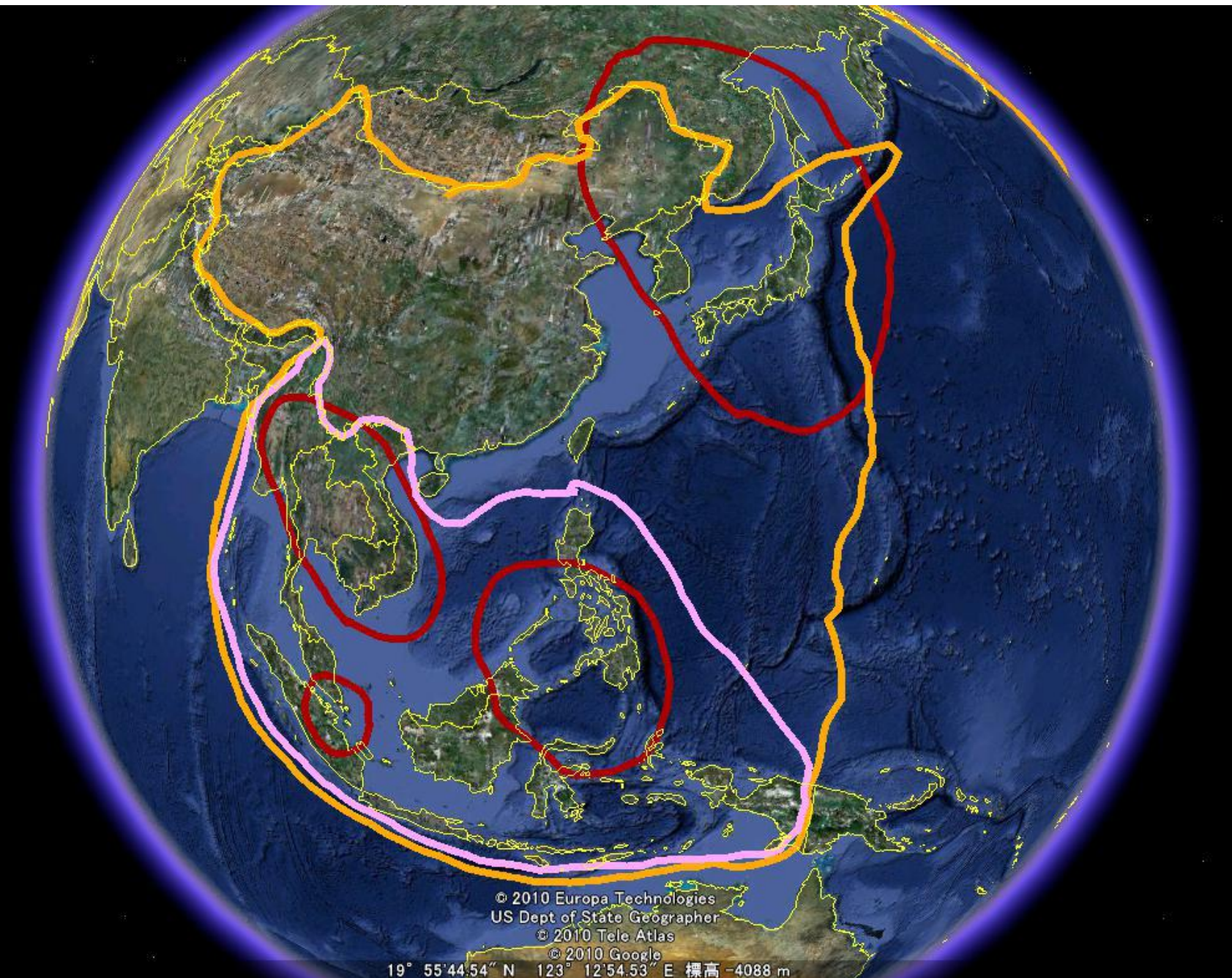
② グループ討論 (40分)

PC、タブレット、スマホ、予習資料などを使用して検索・理解。アイデアを出し合い、プロジェクトを企画する。

③ グループ発表 (20分)

各グループ 3分間

④ 意見交換・評価 (10分)



© 2010 Europa Technologies
US Dept of State Geographer
© 2010 Tele Atlas
© 2010 Google

19° 55'44.54" N 123° 12'54.53" E 標高 -4088 m

最近、日中韓関係で嬉しいこと

① PyeongChang OLYMPICS

日本国内にある7つの外国語大学の約100名が、平昌オリンピックでの通訳ボランティアを務めた。

② 日韓の間の渡航人数の増大

年間、日本から韓国へ240万人以上、韓国から日本へ700万人以上が渡航している。

③ 2年半ぶりの日中韓サミット開催

今年5月に東京で、安倍首相、李克強首相、文在寅大統領が第7回首脳会談(第1回から10年目)に集合した。

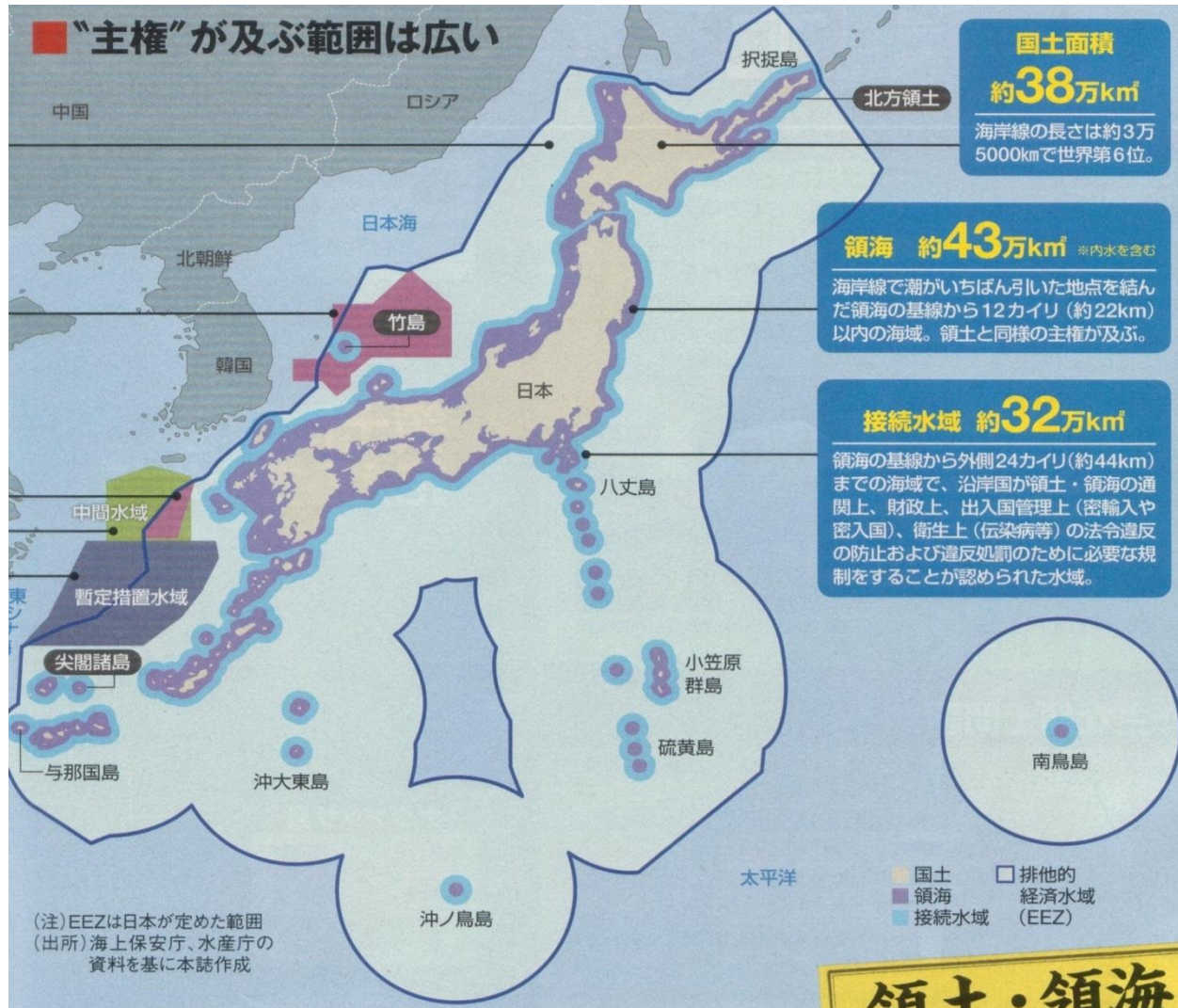
日中韓をめぐる諸問題

- **過去の戦争観をめぐる問題**
 - (1) **歴史認識・教科書記述をめぐる問題**
 - (2) **首相の靖国神社参拝をめぐる問題**
 - (3) **いわゆる慰安婦問題、徴用工問題**
- **高度に政治性のある問題**
 - (1) **竹島/独島、尖閣諸島/釣魚島の領有権問題**
 - (2) **竹島(ドクト)、日本海(東海/トンヘ)の呼称問題**



KOREAN AIR

“主権”が及ぶ範囲は広い



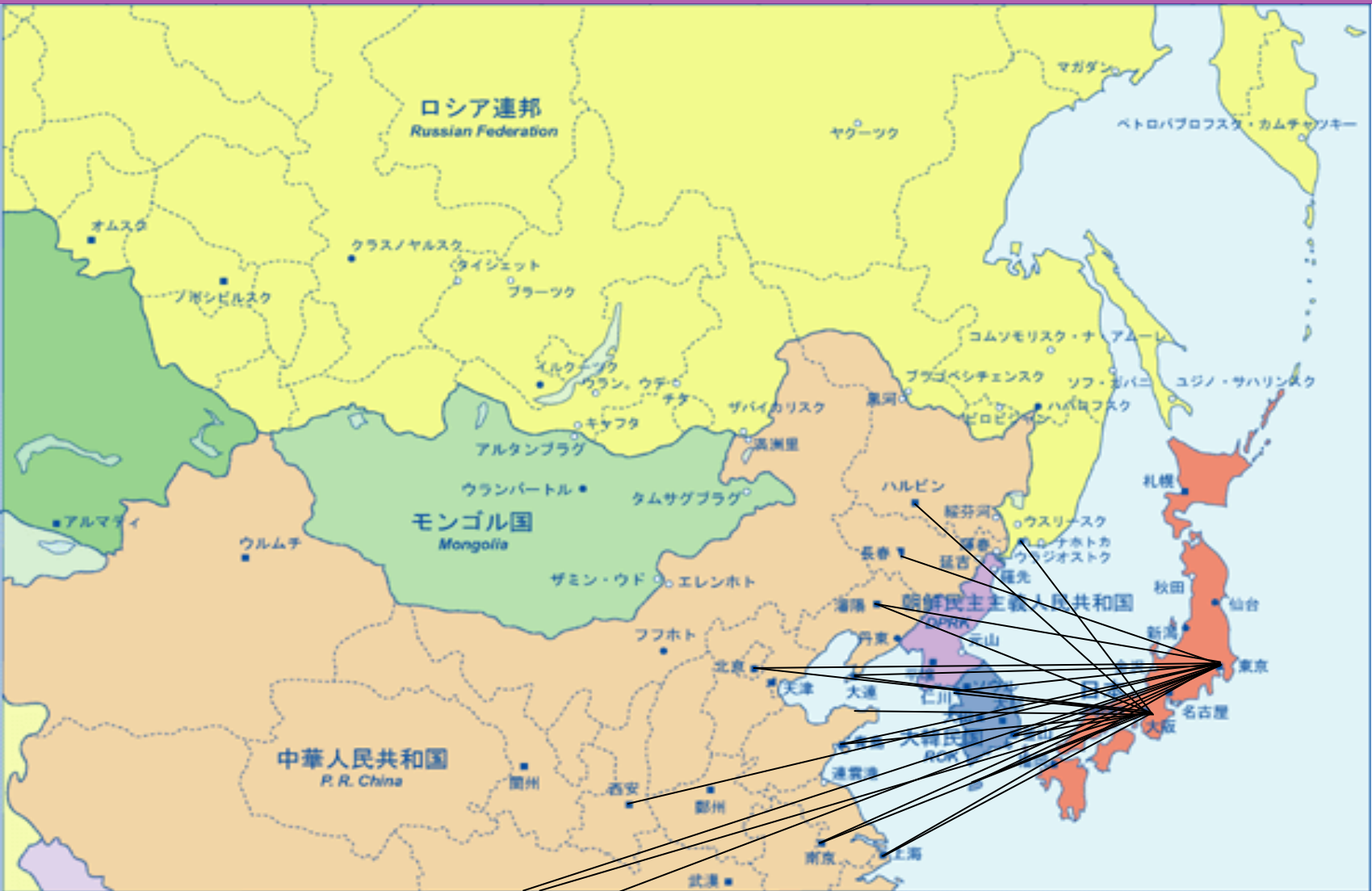
(注)EEZは日本が定めた範囲
(出所)海上保安庁、水産庁の資料を基に本誌作成

領土・領海

1 世界6位の海洋国 広い海域に経済的主権



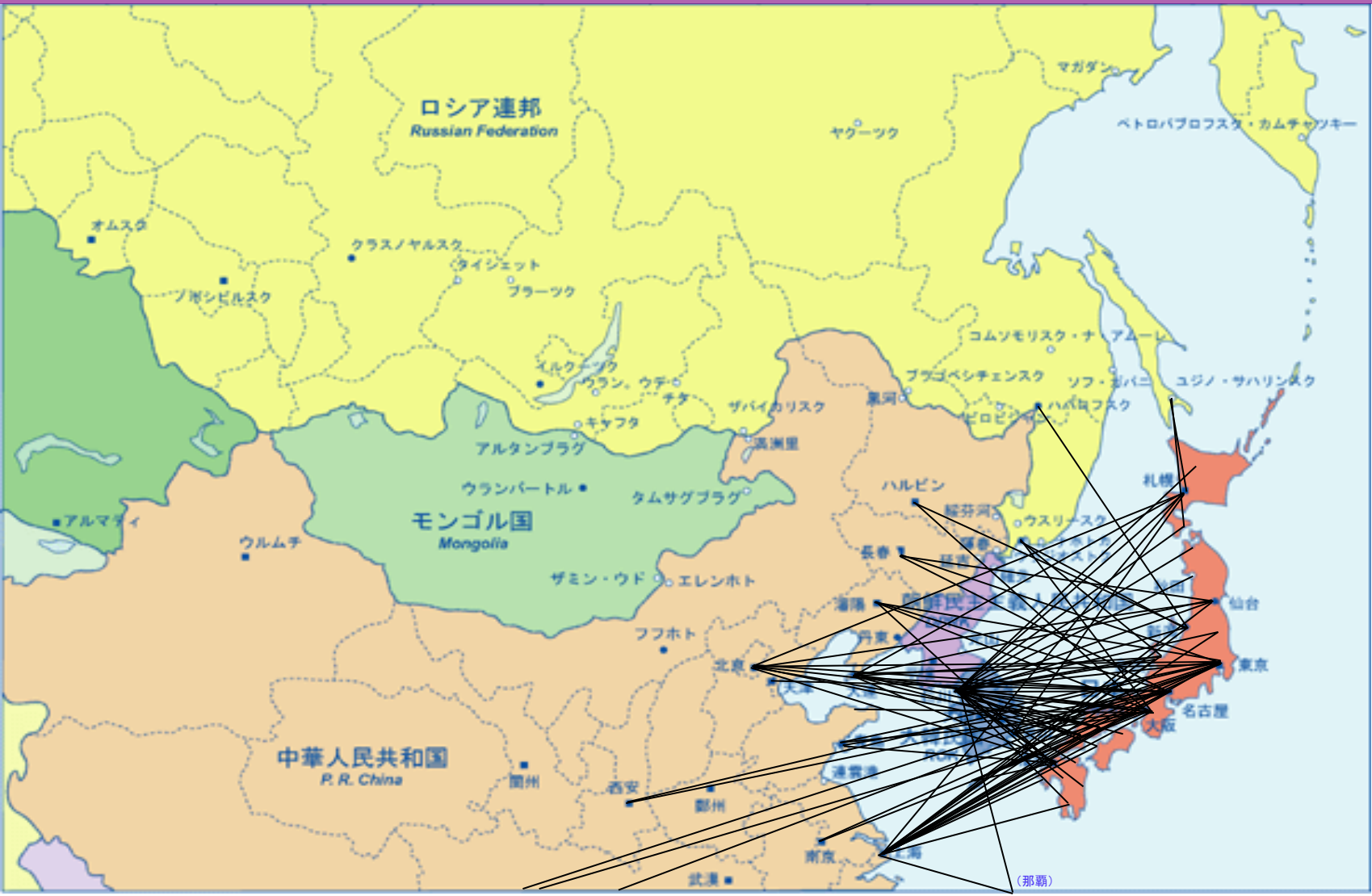
成田空港・関西国際空港と東アジア各都市間の就航図



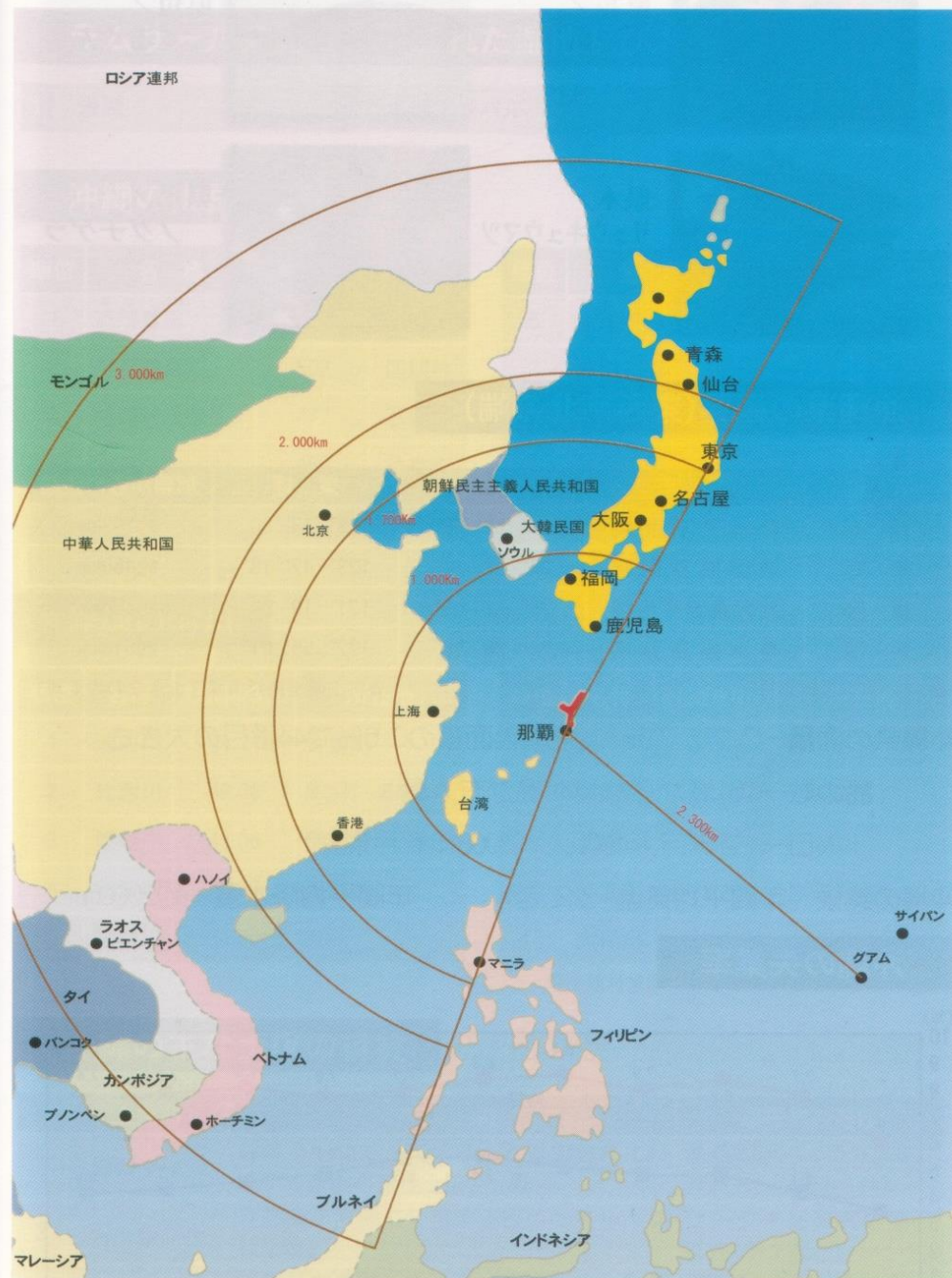
日本地方空港と東アジア各都市間の就航図



日本と東アジア各都市間の就航図



沖縄県の位置



対馬市、影島区、尉州郡の位置



釜山港と対馬・博多港との距離



<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%AF%BE%E9%A6%AC>から作成

出処: <http://image.search.yahoo.co.jp/search?rkf=2&ei=UTF-8&p=%E9%9F%93%E5%9B%BD%E5%9C%B0%E5%9B%B3#mode%>

[図] 環日本海(東海)諸国図



出所:この地図は、富山県が旧建設省国土地理院長の承認を得て作成した地図(の一部)を転写したものである。
(平成6年総使第76号)

北東アジアにおける平和の構築 ～2つの方法から考えてみよう～

1. 各国が互いに**和解 (Reconciliation)** することによって平和を構築する方法
2. 各分野・セクターが国境を超えて多層的な制度・連携を実現することにより**機能主義 (Functionalism)** 的な平和を構築する方法

1. 和解 (Reconciliation) の方法とは

過去の出来事にとらわれることをやめて、前へ進むことを当事者同士で合意すること。

⇒ 調停、折り合い、関係修復……………

* カトリック: 罪の告白と赦しとの結果

【和解のプロセス】

① 事実を検証する

② 加害者・被害者が告白し、互いを罰しない合意を表明する

③ 未来の建設に取り組む

【事例】

- ・ 第二次大戦後のドイツとフランス
- ・ 1990年代のアパルトヘイトの解決 (南アフリカ共和国)
- ・ 1990年代のルワンダ内戦の解決
- ・ 慰安婦問題 (日韓)? 南京事件 (日中)? ……………

2. 機能主義 (Functionalism) の方法とは

2国間、多国間には国境を超えた機能別の制度、交流ネットワークがあり、これらを多層的に親密にすること。

⇒日韓、日中韓には下記のような機能別制度・交流がみられる

【事例】

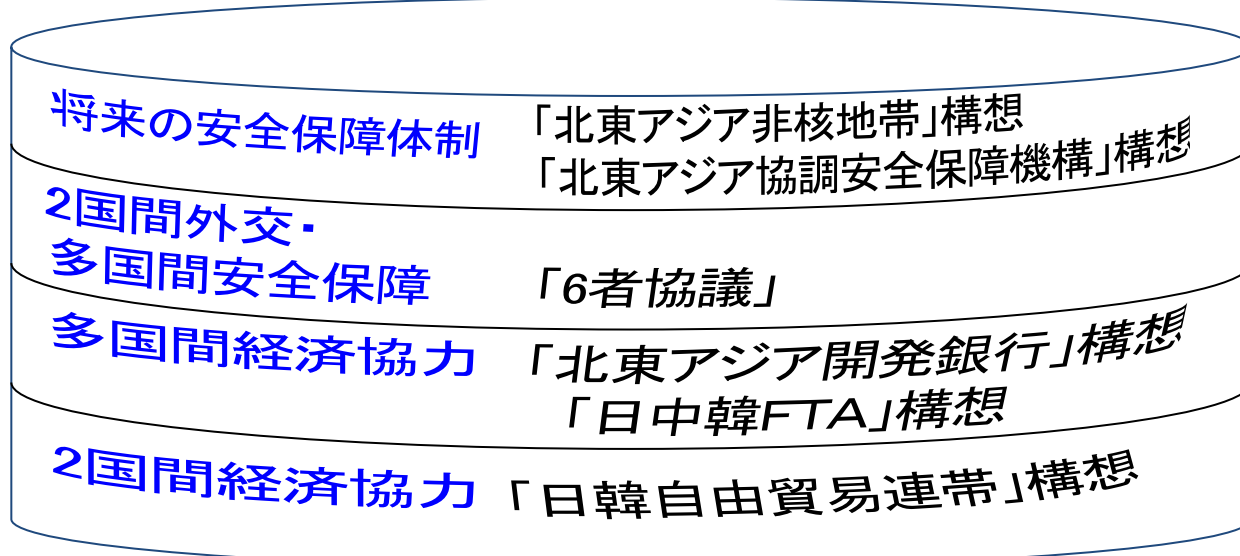
- ・外交関係、物流・人流(貿易・航空・CIQ)の制度
郵便・通信の制度
- ・企業間の契約、大学間交流、自治体間交流 ……

* 政府間ネットワーク

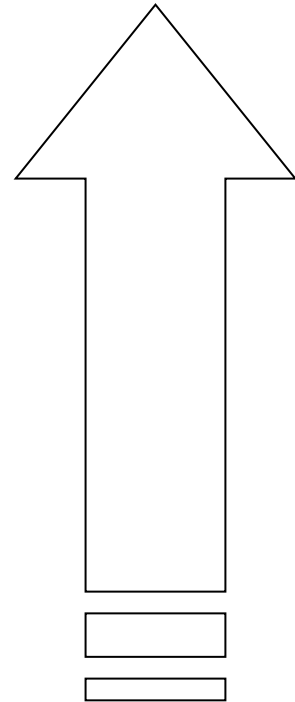
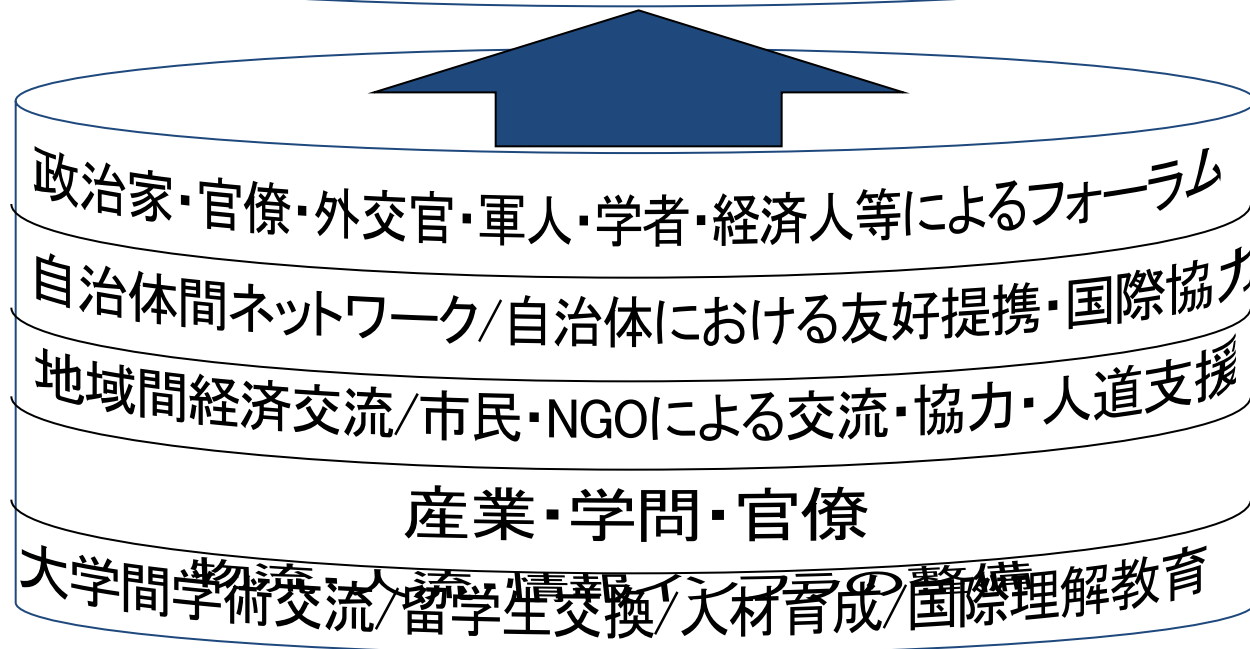
⇒韓日中協力事務局制度(2010年協定署名、ソウル)

[図] 北東アジアをめぐる多層的交流・協力

「トラック1」



「トラック2」



若者たちに何ができるのか

～日中韓の平和のためにプロジェクトを企画しよう～

プロジェクト設立企画書(案)

1. プロジェクト名
2. 設立目的と趣旨
3. 設立母体(誰が立ち上げ運営するのか)
4. 時期／期間／場所
5. 資金規模と資金源
6. 広報活動の方法／動員の客体

プロジェクト構想のためのヒント

- 誰が主体となるか(アクター)

政府(国家)、自治体、企業、大学、シンクタンク
市民団体、NGO/NPO、市民(個人).....

- どんなことができるか

政府の政策、経済、交流、友好、ビジネス、研究
留学、フォーラム、スポーツ、芸術、芸能.....

1

若者たちに何ができるのか
 ~日中韓の平和のためにプロジェクトを企画しよう~
 プロジェクト設立企画書(案)

1. プロジェクト名

日中韓大学交流ツアー

2. 設立目的と趣旨

日韓ツアーを行う。日本、中国、韓国で関係のある歴史的場所や
 記念館、文化を学ぶ場所に行く。交流を通して歴史について学びたい
 ツアー内で発表する。 ツアー先(日本): 靖国神社・遊就館・相模・参事館
 ・スガヤマ ツアー中は各言語の翻訳ができる人を入れる。

3. 設立母体(誰が立ち上げ運営するのか)

大学法人、~~種別不明~~
 NPO

4. 時期/期間/場所

年に1回、春休みまたは夏休みを利用し行う。
 三ヶ国すべてを回ることに決めたため、1回につき10日のツアーを実施する

5. 資金規模と資金源

20万? (7人参加) 20x15=300,000?
 各大学、個人

グループ・メンバー・氏名・学号(学籍番号)

(1) 1620060	田島 裕貴	(6) 1620341	押田 偉大
(2) 1620370	小杉 利香	(7) 1620379	三ヶ坂
(3) 1620317	山本 純平	(8)	
(4) 1620009	白崎 将大	(9)	
(5) 1620319	尾形 政崇	(10)	

まとめ・教訓・展望

- ① マスメディアや他人の意見に惑わされず、自分の目と耳で真実の姿を見つけよう！
⇒ **Media literacy**
- ② 「政令経熱」「政令経涼」「政令芸熱」から「**政暖経熱人知**」を目標にしよう！
- ③ 日中韓の現代史をよく学び理解しよう！
⇒ ・**韓国**の学生は、1910年からの日帝時代をよく知っている。
・**中国**の学生は、日中戦争のことをよく学びよく知っている。
・**日本**の学生は、……………
- ④ **大学生・大学・市民団体・自治体・企業**などは、北東アジアに国境を超えるネットワークを築くことができる。
- ⑤ 個人的反省：**グループ討論・プレゼン・意見交換の時間が不足していた。**
⇒ **2コマ分(180分)にすべきであることに気が付いた。**

創造的学修

Creative Learning = 4つのP

- ① **P**roject (具体的作業)
- ② **P**eers (仲間と一緒に)
- ③ **P**assion (情熱を傾ける)
- ④ **P**lay (遊び心)

これでおしまいです！